

メディアコミュニケーション学科 ・ カリキュラムマップ

基礎力を養う

演習

メディアコミュニケーション学
基礎演習A・B

基礎科目

情報学基礎論A 情報学基礎論B 社会情報学基礎論A 社会情報学基礎論B マス・コミュニケーション学基礎論A マス・コミュニケーション学基礎論B
社会学概論A・B 社会調査入門A・B メディア・キャリア論

基礎実習科目

ウェブ情報処理および実習Ⅰ※ 統計情報処理および実習Ⅰ※

実習科目

情報ネットワーク論および実習 ウェブ情報処理および実習Ⅱ 社会調査および実習A 映像メディア制作A マスコミ文章作法A
データベース論および実習 ウェブ情報処理および実習Ⅲ 社会調査および実習B 映像メディア制作B マスコミ文章作法B
プログラミングおよび実習 ウェブ情報処理および実習Ⅳ

DP:ICT産業に関わる

DP:コンテンツ産業に関わる

DP:企業、政府、教育機関の広報・情報部門等に関わる

DP:メディア産業に関わる

学問を展開する

メディアコミュニケーション学
演習ⅠA・B

メディアコミュニケーション学
演習ⅡA・B

メディアコミュニケーション学
演習ⅢA・B

卒業論文

情報学系

情報数理
情報組織化論
人間-機械
コミュニケーション論
情報と言語
情報モデリング論
計量情報学
情報分析論

社会情報学系

身体
コミュニケーション論
情報メディア史A
情報メディア史B
情報メディア論
社会情報システム論
ウェブ情報システム論
知財・情報法制論

マス・コミュニケーション学系

災害情報論
インターネット社会論
環境メディア論
情報倫理概論
多文化
コミュニケーション論
コミュニケーション論
PR論
広告論
消費情報論
大衆文化論
ジャーナリズム論
マスコミ倫理・法制論
世論
新聞メディア論
放送メディア論
雑誌出版論

アートとメディア エンターテインメントとメディア スポーツとメディア ジェンダーとメディア

ディプロマポリシー(DP):新聞・放送・出版・広告などにかかわるメディア産業、音楽・映像・娯楽などにかかわるコンテンツ産業、通信・システム・データベースなどにかかわるICT産業、あるいは企業、政府、教育機関の広報・情報部門等、現代社会におけるメディアコミュニケーションの領域で活躍するために必要十分な思考力と表現力、学術的な知識と専門的な技能を修得する。

注1)網掛けは、必修科目。

注2)※は、1科目2単位以上選択必修科目。